

第22号

大住社福協だより

平成21年3月1日発行 秋田市大住地区社会福祉協議会

祝 敬 老 会

主催 大住地区社会福祉協議会



「地域サロン」開催に向けて



大住地区社会福祉協議会
会長 梅 邑 供 次

新しい年を迎えて二ヶ月がすぎました。

大住地区の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨今の世界的金融危機の広がりによる景気の後退や企業収益減による賃金、雇用の悪化に伴う社会不安に対する対応が急がれます。

大住地区社会福祉協議会では平成二十年度の事業も計画どおりに実施することが出来ました。ご協力、ご支援いただきました各種団体の皆様には心より感謝申し上げます。

大住地区社会福祉協議会恒例の事業であります敬老会には太陽幼稚園、大住小学校、日本舞踊藤間流藤間一寿綾社中の園児、児童の皆様が会に花を添えてくださいました。出席者の皆様には大変好評でした。

今年度は民生児童委員や町内会長のご協力により「緊急安心箱」の配付を行いました。災害を予知することは困難なことです。平成二十年六月十四日の岩手・宮城内陸地震では家屋の倒壊を始め死者行方不明者が出ております。日常の備えとして活用していただきたいと考えております。

さて、秋田市では平成二十一年度から「第二次福祉計画」がスタート

することとなりました。秋田市の調査によりますと高齢化率は平成二十年七月一日現在二二・七％で年々増加しております。また、秋田市の平均年齢が住みやすい二〇・八％、どちらかといえば住みやすい四七・五％でした。地域住民が住み慣れた地域で楽しく健康に暮らせるための地域づくりの大切さを表している気がいたします。

大住地区でも七十五歳以上の高齢者は八百四十九人、また六十五歳以上の一人暮らしの方は二百八人と毎年増加しております。大住社会福祉協議会では高齢者の社会的孤立の予防・介護予防や生きがいづくりを目的とした「地域サロン」を開催し、食交流会、世代間交流会などの事業をとおり地域での福祉活動の充実をはかってまいります。

そのためには町内会長連絡協議会、民生児童委員協議会などの各種団体の皆様のご支援ご協力が不可欠であります。今後ともよろしくお願い致します。

大住地区の皆様には日々の健康管理に留意され、今年も幸多き年でありますようにご祈念申し上げます。

**第二十四回敬老会
盛大に挙行**

社福協事務局長

田口 忠稔

今年度の大住地区敬老会は平成二十年九月十五日(敬老の日)、大住地区コミュニティセンターにおいて開催されました。

敬老会の対象年齢は満年齢で七十五歳以上で、今年は地区全体で八四九名の方が対象となり、そのうち百五十名の方が出席されました。秋田市長の佐竹敬久様、国会議員、県市会議員、多数の町内会長、地域の団体の長の皆様が来賓としてご出席し、お祝いしてくださいました。

敬老会は、式典と祝賀会に分かれ、式典のはじめに大住地区社会福祉協議会会長の梅邑供治がお祝いの言葉を述べ、続いて来賓代表秋田市長佐竹敬久様のご祝辞、祝電披露ののち、出席者を代表して庚塚南町内会の永井進之助様から謝辞を頂戴しました。

次いで祝宴に移り、大住学区振興会会長の高橋重道様のご発声による乾杯が続いて、秋田太

陽幼稚園の園児の皆さん、大住小学校の児童の皆さんのお遊戯が演じられ、その後今回初めての出し物として日本舞踊藤間流師範藤間一寿綾様のご披露がありさんによる舞踊のご披露がありお年寄りの皆様は童心に帰って会場一杯笑顔と笑い声に満ち溢れておりました。

来賓の皆様との交流、お互いの交流談義で、午後四時の「しめ」まで大勢の方が帰らずに楽しんでくださいました。

敬老会対象人数は、今後ますます増えていくものと考えられます。

国や地方の行政に求められる事柄が山積ですが、私達一人ひとりも身近な地域福祉・地域活動に多少なりとも参画しみんなで地域を盛り上げていく必要があります。

会場の設営にご尽力いただいた大住学区体育協会の皆様、送り迎えにご協力いただいた町内会の皆様、お年寄りのお世話をしていただいた民生児童委員の皆様、厨房で杯、コップ、お酒等の準備をいただいた日赤奉仕団の皆様、コミセン周りの

交通整理に当たられた交通安全協会の皆様等地域内の大勢の団体、人々のご協力に心からお礼申し上げます。



年度別敬老会対象者人数の推移

区分 年度	対象者数(人)			率(%)	
	男	女	計	男	女
昭和61	90	109	199	45.2	54.8
平成 1	84	116	200	42.0	58.0
4	109	148	257	42.4	57.6
7	133	213	346	38.6	61.4
8	147	231	378	38.9	61.1
9	154	244	398	38.7	61.3
10	174	269	443	39.3	60.7
11	184	306	490	37.6	62.4
12	201	334	535	37.6	62.4
13	217	351	568	38.2	61.8
14	237	378	615	38.5	61.5
15	265	399	664	39.9	60.1
16	294	416	710	41.4	58.6
17	311	433	744	41.8	58.2
18	298	444	742	40.2	59.8
19	314	479	793	39.6	60.4
20	327	522	849	38.5	61.5

平成20年度 敬老会対象者数

区分	対象者数(人)			率(%)	
	男	女	計	男	女
敬老会の対象者数	327	522	849	38.5	61.5
年齢階層別	75歳~	174	238	42.2	57.8
	79歳				
	80歳以上	153	284	437	35.0

初舞台の敬老会

日本舞踊藤間流師範
藤間一寿綾

文化庁主催事業として始めた「伝統文化こども教室」。

日本舞踊部門では秋田県内で最初に始めたのが大住小学校です。三年目を迎えた時、敬老会の祝賀舞踊の依頼がありました。ドキドキ感、ワクワク感、「心臓が飛び出しそう」との声も出て緊張感いっぱいなの二十八名の子ども達。温かい眼差しと大きな拍手に包まれ、各自の演目を終え控室に戻ったこども達の表情は、眉が上がり、目を大きく見開き、喜びと達成感に溢れた笑顔でした。廊下ですれ違ったお客様から「礼儀作法と間を



取るというゴド教えだなどしな！」というお言葉の何とうれしかったこと。リハーサルを通して町内の方々の舞台設備の段取りと細やかな御配慮、多数の方々の協力あってこそ舞台に立てることの流れと喜びを体感して欲しかったのです。伝統文化歌舞伎舞踊を通じ、こども達が優しく豊かな心で生きる喜びを感じ、力強く一歩踏み出してくれたら。そんな思いでいっぱいです。敬老会が公式初舞台となりうれしい思い出となることでしょう。こども達に貴重なチャンスを与えて下さいましたことに御礼申し上げ、地域の絆がさらに深く、明るい大住となりますよう共に歩みたいと存じます。有難うございました。

蘇った猿田川

大住学区振興会
会長 高橋 重道

地域皆んなの願いであった、猿田川の浚渫が秋田県の事業として先般行なわれ、こんなにも河幅があったのかと、驚いている。漸く川らしい川になったと喜んでいきます。両岸法面の堆積土砂の撤去により、広々とした川面をゆったり流れる風景は、大住地区にも自然の豊かさを感じます。そして、川に架かる歩道橋も補強工事が完了し、大住を流れる猿田川の堤防も立派な散策ロードとしての機能を回復したのではないのでしょうか。ここに住む私たちは、自然環境維持のために皆でこれまで以上にクリーンアップに努力しなければならぬと思います。

大住学区振興会は地域の社会福祉協議会や各団体と手を携えて、安全で安心な住みよい街づくりを協力してまいりたいと思います。

地域に根ざした福祉活動

秋田市立大住小学校
校長 高野 吹子

本校では「人の喜びや痛みに共感できる子どもの育成」を教育目標として、日々の教育活動を展開しております。

今年度、四年生は、「やさしさパワーアップ作戦」をテーマに福祉に関する学習を行いました。「大住は誰にとって住みよい町か？」を学年共通課題に、福祉の視点からの地域の探索や、盲導犬と一緒に暮らしている方のお話を聞くなどの体験を共有しながら、子どもたちは自らの手で次々に新たな自己課題を発見していききました。

そこで、学習の後半では、自分で選んだ課題を解決するためのコース別学習に取り組み、その一つに『なごみ訪問コース』を設定しました。子どもたちは、歌や合奏を演奏したり、千羽鶴やメッセージカードをプレゼントしたり、

さらにはおしゃべりタイム等を経験したりする中で、たくさん目の見えない大切なことを学ぶことができました。

〈学習後の子どもの感想から〉
私がお話したおばあさんは、九十八歳なのにすごく元気でした。「もみじ」を歌っていると一緒に歌ってくれた人もいました。帰るときはみんな窓から手をふつてくれてうれしかったです。今度は、一人でまた訪問したいです。
(四年 加藤夢唯)

今後も地域の学校として、地域に根ざし、地域と共に歩む大住小学校を目指していきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。



「地域の中で」

(ひとり暮らし高齢者とのふれあい集会)

常任理事 小松 友子

十一月十日。今年度のふれあい集会は、河辺にある「ユフォーレ」に向かいました。すばらしい紅葉日和！天候にも恵まれ、往路、岩見ダムに立ち寄りまし

た。少々肌寒いのも、何のその、日に照らされたダム湖周辺の鮮やかさに、皆、バスから降り、

一時辺りを散策しました。ユフォーレでの昼食会も、和気藹々と、ゆっくり過ごして頂きました。回を重ねるごとに、顔馴染みも増え、お互いの近況を語り合ったり、お決まりの歌も出た



り。「来て良かった！」という声を頂くのが、本当にありがたいです。来年度はどこにしようか？と考える一方、まだ一度も参加していない方々の事も考慮に入れ、より良い集いになる様に、民生児童委員の方々のご協力、大住社協全体で、計画して行きたいと思っております。

笑顔であゆむ

事務局長 川村 健吉

結成して九年になる当クラブは、現在の会員は六十七名です。会則の目的は、会員の相互扶助と親睦を図るための研修会を行うことと、地域の環境整備に協力し、地域の発展に寄与することです。

総会の決定に基づき、これら事業計画を淡々と進めております。

研修については、講師を招き、健康講座、AED講習、防犯防災講座、悪質商法講座、交通安全教室(映画)、軽スポーツ会などで、まず「自分の身は自分で守る」を第一に掲げておりま

す。 ボランティア(地域活動)については、クリーンアップ作業参加、アメシロ防除作業、大住学区通学路安全パトロール活動でこれについては「地域の子供は地域で守る」をモットーにしております。

過去の主な経歴はまだまだありますが、紙面制限も有り割愛します。

会員六十七名は家族のように、健康づくり、仲間づくりと、笑いの絶えない大家族になることを目標に、励んでおります。



年々高齢化が進む中、会員同士が気配り、いたわり、を忘れずに笑顔であゆみ続けて行きたいと思っております。 終わりにりましたが、市、大住社協、当町内会のご支援に感謝致しております。

大住小学校児童との福祉懇談会

常任理事 小田原里子

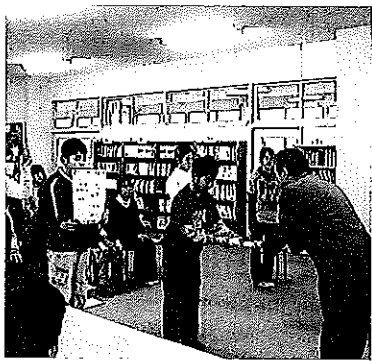
十二月十五日(月)大住小学校ボランティア委員会との交流会を行いました。

ボランティア委員会では①緑の募金運動②授産施設つどいの家で、はがきの材料となる牛乳パック集め、五年間で集めたプラタブで介護施設なごみに歩行器とワゴンをプレゼント③学校近くなごみの訪問④赤い羽根募金運動についての活動を紹介してくれました。

その姿からは、他の人を思いやるやさしい心や、ボランティア活動に進んで取り組もうとする意欲を見ることが出来ました。また地域や身近な人と交流し地域と学校が太い絆で結ばれてい

ることも強く感じました。 社会福祉協議会も地域住民、他団体と協力し「みんなが安心して、幸せに暮らせる地域づくり」を目指して活動している事を紹介させて頂きました。

この交流会が、より一層福祉活動に対する理解と関心を高め自分たちに出来る支え合い活動を続けてくれる事を願っています。



大住地区町内会長名簿

大住地区民生児童委員協議会

平成21年2月1日現在

番号	町内会名	会長名	住 所	電 話	世帯数	班数	役職名 氏 名	住 所	電話番号	担当町内会
1	牛島庚塚東	進藤 清			15	1	会長 高橋 一征			東潟敷、東潟敷南
2	庚 塚	石垣 洋子			32	4	副会長 門脇 利成			仁井田西潟敷、第二みなみ野
3	西 若 葉	戸津 義行			95	8				
4	い な 穂	高橋 征一			30	4	副会長・主任 児童委員 小松 友子			大住地区全域
5	牛島西二丁目本町	岡部 賢悦			50	3				
6	庚 塚 南	高橋 功			82	4	長尾 景忠			大住団地
7	牛島西第一	大友 隆夫			215	5	藤原 洋助			大住、露見幸町
8	稗 田 南	長谷部三夫			207	18				
9	庚塚西新町	伊藤 豊彦			74	5				
10	牛島西町	佐川 一男			17	1	佐藤 要			大住新町、仁井田合同宿舎
11	おたかの橋	中川 廣			215	16	森 加寿美			牛島庚塚東、いな穂、庚塚、西若葉、牛島西二丁目本町、庚塚南
12	三 皇 竹 原	佐藤 忠			178	13				
13	牛島西四丁目	高橋 重道			292	20				
14	清水市宮住宅	中村 勝利			90	6	佐藤 正三			おたかの橋、三皇竹原
15	牛島東潟敷	平野 貢利			244	16	榎 勝子			稗田南町、庚塚西新町
16	牛島東潟敷南	武藤 武二			116	11				
17	大 住 南	杉山 満芳			190	11	池田 一機			牛島西四丁目、清水市宮住宅
18	大 住 北	相川 元			153	15				
19	大住団地	石川 貴一			206	20	佐藤 秀朗			仁井田潟中町、仁井田潟中新町
20	大住中央通	高橋 和夫			210	26				
21	大 住	小浜 一雄			166	9	阿部 倂二			大住南
22	露 見 幸 町	浅野 守			53	3	今野 惺二			大住北、仁井田西潟敷北
23	大 住 新 町	笠井 信夫			155	16				
24	仁井田潟中新町	佐藤 秀朗			93	6	佐藤 憲子			大住中央通、仁井田緑町
25	仁井田潟中町	進藤 征喜			118	8				
26	仁井田露見町	戸嶋 元美			170	13	嶋田 秀子			みなみ野
27	仁 井 田 緑 町	佐々木喜蔵			38	3				
28	仁井田西潟敷	川越 政美			113	8	長谷部三夫			牛島西、牛島西第一
29	みなみ野	若松 胖			272	19	藤原 勉			牛島西四丁目、清水市宮住宅
30	西 潟 敷 北	武田 誠悦			22	4				
31	第2みなみ野	飯島 明			162	10	主任児童委員 小田原里子			大住地区全域

各町内会長様には、当社会福祉協議会の評議員をお願いしております。

大住地区各種募金等納入一覧表

平成20年度会務(行事)報告

(平成20年度)

平成21年3月1日現在
大住地区社会福祉協議会

大住地区社会福祉協議会

区分 町内会名	日赤社員 社費 (円)	市社協 全戸会費 (円)	敬老会 協賛費 (円)	赤い羽根 共同募金 (円)	歳末助け 合い募金 (円)
牛島庚塚東	1,000	3,240	1,000	3,600	4,500
庚塚	5,200	10,080	2,800	2,800	
西若葉					
いな穂	1,000	10,800	3,000	2,900	1,450
牛島西二丁目本町	4,000	16,560	6,000	20,000	5,000
庚塚南	28,700	31,680	8,800	33,600	4,200
牛島西第一			5,000	5,000	
稗田南	43,500	64,800	18,000	50,000	10,000
庚塚西新町	11,000	23,040	6,400	25,600	3,200
牛島西町					
おたかの橋	3,500	68,400	16,000	39,820	10,000
三皇竹原		7,200	5,000	10,000	5,000
牛島西四丁目	97,300	102,600	29,000	110,495	15,000
清水市営住宅					
東潟敷		72,000	24,200	72,600	12,100
東潟敷南	3,000	42,840	10,000	20,000	20,000
大住南	21,000	55,080	18,000	40,500	6,000
大住北	6,000	26,000	14,000	45,000	5,000
大住団地					
大住中央通	9,000	25,200	16,500	30,000	20,000
大住	28,000	43,200	16,600	63,060	10,000
落見幸町	23,000	18,720	5,200	26,000	2,600
大住新町					
仁井田潟中新町	5,500	37,080	10,300	30,000	5,000
仁井田潟中町	3,500	25,200	11,000	38,310	5,000
仁井田落見町	6,000	36,000	12,000	78,000	6,500
仁井田緑町			3,000	3,500	
仁井田西潟敷	4,500		10,000	15,000	1,300
みなみ野	2,000	19,000	27,300	54,600	13,650
仁井田西潟敷北		9,360	2,600	6,500	
第二みなみ野	2,000	36,000	10,000	15,000	12,500
小計	308,700	784,080	291,700	841,885	178,000
学校関係				52,458	
個人・商店・企業等				91,278	18,000
小計	0	0	0	143,736	18,000
合計	308,700	784,080	291,700	985,621	196,000

※日赤は行政組織でなく、民間の機関です。運営費用は社員の納める社費、寄付金と国等から援助金で運営されております。災害時の給付、恵まれない人達への援助、海外の援助を必要としている人達への援助等のため、社員の増加が望まれております。ぜひ、日赤社員に多数応募してください。よろしくお願ひします。

※秋田市社会福祉協議会で実施している介護事業や各地区社協の実施する地域福祉事業の原資を確保するため、秋田市社協の会員(全戸会員と略称)の増加が望まれております。出費多様な折柄恐縮ですが、多くのご家族の応募をお願いします。

実施月日	事項	摘要
4月19日	秋田市身体障害者協会 牛島大住分区分会総会	南部公民館 会長
4月22日	日赤秋田市地区協議会	平安閣 会長
4月22日	大住社協会計監査	ドライブイン井畑 監事、会長、会計ほか
4月24日	秋田市市民憲章推進協 議会総会	イヤタカ 会長
4月25日	大住社協理事会	ドライブイン井畑 理事
4月29日	大住社協評議会	大住コミセン 評議員
5月9日	大住コミセン運営委員会	大住コミセン 会長
5月11日	大住学区振興会役員会	大住コミセン 会長
5月26日	秋田市社会福祉協議会 研修会	秋田市老人福祉センター 会長
5月26日	秋田市社会福祉協議会 理事会	秋田市老人福祉センター 会長
6月6日	大住児童館運営委員会	大住児童館 会長
6月7日	秋田市児童館運営委員 会総会	大町ビル 会長
6月20日	南部6地区市民憲章推 進協議会研修会	ドライブイン井畑 会長
6月21日	大住コミセン運営委員会	大住コミセン 会長
6月24日	大住社協理事会	大住コミセン 会長
6月25日	秋田市地区社協連絡会 総会	平安閣 会長
6月25日	秋田市地区社協連絡会 研修会	山形市社協 会長、田口
7月18日	大住学区振興会打合せ会	大住コミセン 会長
7月25日	大住コミセン祭り実行 委員会	大住コミセン 会長
7月28日	敬老会合同役員会	大住コミセン 社協役員、民生委員
8月17日	大住サマーフェスティ バル実行委員会	大住コミセン 会長
8月23日	大住サマーフェスティ バル	ポカポカオレンジロード
9月5日	敬老会実行委員会	ドライブイン井畑 実行委員
9月8日	初任者研修会	老人福祉センター 中村、草薨
9月8日	事務担当者会議	老人福祉センター 中村、草薨
10月8日	秋田県赤十字大会	県民会館 会長ほか
11月27日	秋田市役所との対話集 会	大住コミセン 高橋副会長ほか
12月25日	理事会	レストハウス井畑 理事
12月25日	歳末助けあい募金の配 分委員会	レストハウス井畑 社協役員、民生委員
1月30日	地区社協の事務担当者 研修	文化会館 中村、草薨
1月30日	地域福祉活動合同研修 会	文化会館 田口、中村、草薨ほか
2月16日	「大住社福協だより」 編集会議	大住コミセン 常任理事
2月16日	常任理事会	大住コミセン 常任理事
2月20日	Bブロック研修会	秋田けやき会 会長、草薨
3月2日	「大住社福協だより」 編集会議	大住コミセン 常任理事
3月17日	常任理事会	大住コミセン 常任理事

平成20年度「赤い羽根共同募金」応募名簿 (1,000円以上)

平成21年2月1日現在 順不同、敬称略 単位：円

I. 学校、企業、商店等		II. 個人	
金額	応募者名	金額	町内会名 応募者名
25,245円	秋田南高校	5,000円	稗田南 長谷川三夫
14,066円	秋田太陽幼稚園	3,000円	稗田南 梅邑供治、和田繁
14,000円	老人クラブ松葉会		牛島西四丁目 佐藤四方治
13,147円	大住小学校	1,500円	稗田南 草薮忠三
10,000円	三皇シーリング	1,000円	庚塚南 高橋知子
	(株)ナイス		稗田南 川村健吉、長沢光輝、舟木エイ
5,278円	大住南熟年の会		牛島西四丁目 石川重喜、仙北清一、佐々木昭子
5,000円	愛川整形外科クリニック		幸野義夫、仙北清一、木村勝子、池田斉
	内山内科胃腸科医院		穂積栄典、川田正雄、米田己代治
	おおすみ歯科医院		鎌田岩雄、佐々木誠司、高桑秀雄
	大野保育園		石井千孝、沢口孫一、佐藤一夫、戸嶋広志
	仕出しの坂本		船木愛、鳥海久一、進藤重男、畠山肅選
3,500円	秋田銀行大住支店職員一同		伊藤桂二、石田丈治、夏井周吉、松山俊治
3,000円	すず屋衣料店		佐々木一、渡辺徳二、高橋重道、松尾清一
	富士クリーニング		佐々木忠一、佐々木功、安藤恵子
	マイム秋田菅原店		川田芳雄、佐藤幸雄、高橋ミチ
	レストハウス井畑		大住 伊藤富雄、佐々木清、坂本植美
2,000円	みちおか文具店		加藤ヒミ子、伊藤京治、佐々木正浩
	ウィズヘア-		金子勝己、杉山弘美、藤原富男、岩崎筋夫
1,000円	奥寿司		高橋農行、熊谷忠行、小松一誠
	フラワー理容店		斎藤典四郎
	理容サニー		
	理容センス		
143,736円	合計		

大住車福協との係わり

大住学区町内会長連絡協議会

会長 平野 貢則

大住学区町内会長連絡協議会

は平成三年九月に結成され、三十町内会が加入しております。

様々な団体と係わりをもち、特に大住地区社会福祉協議会とは特別な関係にあります。

市社協全戸会費、敬老会協賛金赤い羽根共同募金、歳末助合募金など、各町内では各種募金に対して、様々な協力をしております。

最近では安全、安心パトロールで通学路の防犯活動に町内会長も率先して出ており、また、大住社福協、民生委員の役員と一緒にになって一人暮らし高齢者の訪問なども行っております。また、平成二十一年度からは、自主防災連絡協議会を立ち上げ町内会と大住社福協、民見協との連携を計ります。

これからも、町内会長連絡協議会の事業には、ご理解ご協力をいただくとともに、大住地区社会福祉協議会の一層のご活躍をお祈り申し上げます。

寝たきり・一人暮らし等高齢者の実態調査にご理解をお願いいたします

大住地区民生児童委員協議会

会長 高橋 一征

毎年十一月頃地区担当の民生委員が六十五歳以上「在宅寝たきり・一人暮らし高齢者」の実態調査を行っておりますが、これは秋田市から提供された資料に基づき災害発生時の地域防災対策、一人暮らし高齢者に対する除雪、保健所の訪問指導、消防署による防災活動に役立てることを目的に行っております。

この調査で「情報提供の同意書」をお願いしておりますが、同意書は強制ではなく、あくまでも任意でお願いしておりますので、ご理解をお願いしております。

同意していただいた方の名簿は、災害時の連絡や避難に活用するため「各町内会長や自主防災組織」にも提供されます。

情報内容は「氏名」「年齢」「住所」「電話番号」の範囲です。勿論災害発生時の災害情報伝達や避難支援以外には一切使用いたしません。

平成二十年度の調査もお陰様で多くの方々から同意を得て市役所に報告することができました。

いざ災害が発生したとき隣近所の助け合いが一番有効であったと、過去の災害事例から教えられております。

民生委員は常日ごろ安否確認に努めておりますが、高齢者に対し隣近所の人たちも声を掛けていただくことをお願いいたします。

平成二十一年度も実施いたしますので、該当者のご理解とご協力をお願いいたします。

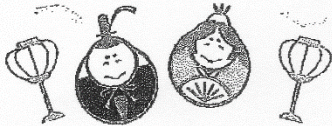
大住地区社会福祉協議会名簿

(平成21年3月1日現在)

職名	氏名	住所	電話番号
会長	梅邑 供治		
副会長	高橋 一征		
"	伊藤 富雄		
常任理事	高橋 重道		
"	平野 貢則		
"	田村 一夫		
"	藤井 縫子		
"	小松 友子		
"	小田原里子		
・事務局長	田口 忠稔		
・会計	中村 一六		
監事	矢嶋 友喜		
"	熊谷 忠行		
理事	佐々木信夫		
"	中川 廣		
"	高橋 晨行		
"	武藤 武二		
"	高橋 功		
"	進藤 征喜		
・副事務局長	草薨 忠三		
理事	皆川 勝美		
"	真坂 芳明		
"	藤原 洋助		
"	佐藤 要		
"	古谷 勝江		
"	森 香寿美		
"	池田 一機		

社会福祉奉仕者・
団体功勞表彰
受賞する

平成二十年十一月五日、能代市文化会館で開催された平成二十年度秋田県社会福祉大会に於いて、大住地区民生児童委員協議会が「やすらぎホーム・けやきボランティア」活動に対し秋田県社会福祉協議会会長より表彰されました。



編 集 後 記

昨春秋の米国「リーマンブラザーズ」破綻に発した経済危機が世界的不況に急変し輸出依存型日本経済は「戦後最悪不況」の有様を呈した。

企業活動は凍り付き需要見通しの誤算から減産、工場操業停止が相次ぎ企業の大規模リストラによる非正規労働者の失業者が増大し社会問題となりました。

年末を迎え、日々の生活が出来なくなった失業者が派遣村に集まるようになりボランティアの皆さんに支えられ新年を迎えることが出

来ました。福祉活動の原点をかみ見る事が出来、福祉とは何かと考えさせられました。少子高齢化社会が益々進展しこの先の福祉対策をしっかりと見据えて国、地方行政が負担しきれない部分を地域の相互扶助すなわち地域の福祉活動で補完していかなければならないと思います。

日赤社資の募集から始まり、敬老会、ふれあい集会、歳末助け合い運動まで、町内会長さんを介して多くの皆様、各種団体の皆様から多大なご協力を頂戴して、一年間の活動を進めてきました。

心よりお礼申し上げます。大変ありがとうございました。(事務局次長 草薨 忠三)

香典返し

次の方から、大住地区社協に香典返しを頂戴しました。

牛島西四丁目

菅原 雅之様

(父 権之丞様)

二〇、〇〇〇円